



西鉄雑餉隈駅の見学会の様子



西鉄雑餉隈駅



西鉄桜並木駅(令和5年度後半開業予定)

西鉄天神大牟田線 立体交差事業(雑餉隈駅付近) 令和4年8月28日高架開通

高架切替により市内7箇所すべての踏切が廃止されました。

現在は、旧線路の撤去や筑紫通りの整備を進めるとともに、桜並木駅(新駅)の令和5年度後半開業に向けて、整備を進めています。



だっしょのクマ



整備位置図

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

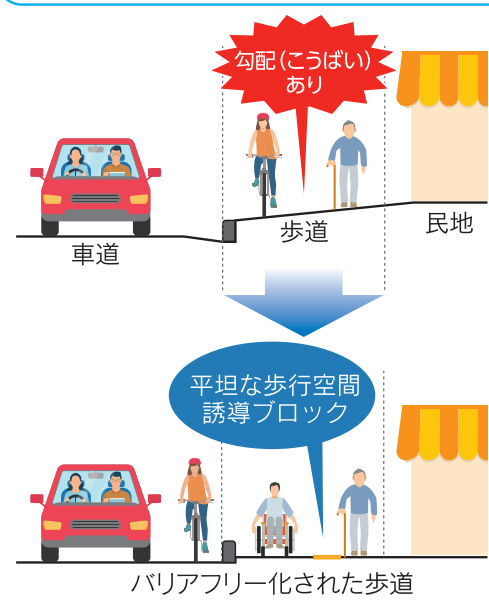
道路下水道局においてもSDGsの視点を踏まえ、各事業に取り組んでいます。





市民の安全・安心を守り 都市の魅力に磨きをかける道路

整備イメージ図



歩道のバリアフリー化(城南区七隈4丁目)



整備後(誘導ブロックの設置など)



整備前

バリアフリー化

すべての人々が社会参加に向けて安全で快適に移動できるよう、ユニバーサルデザインに基づいた道路のバリアフリー化を進めています。

通学路の安全対策(東区松島1丁目)



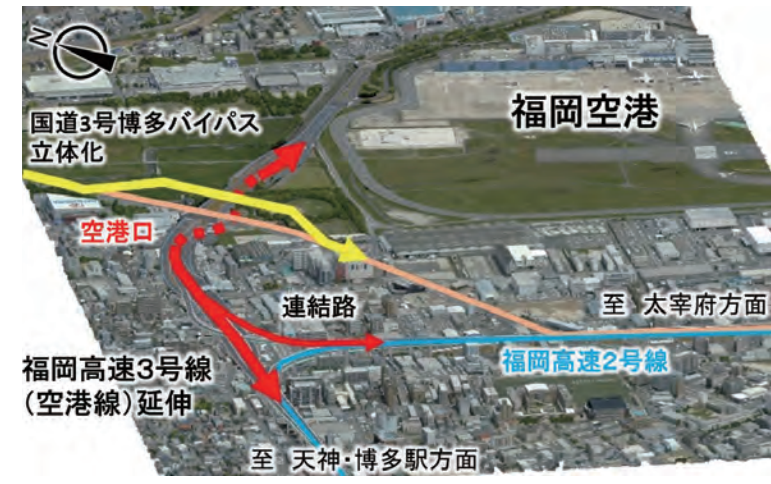
整備前



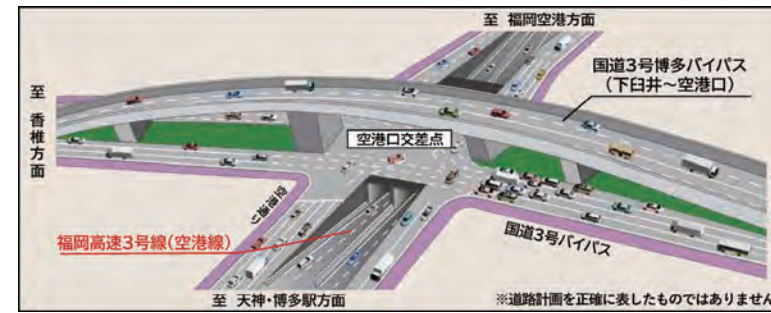
整備後(車止めの設置)

交通安全対策の推進

誰もが安心して歩ける歩道や自転車通行空間の整備のほか、路面標示や区画線、防護柵の設置などを行っています。
また、通学路の安全対策として、関係機関と連携を図りながら通学路合同点検を行い、交通安全対策を実施しています。
これにより、通学路を含めた市民に身近な道路の安全性を高めます。

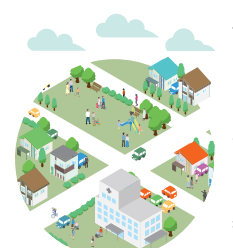


整備イメージ図

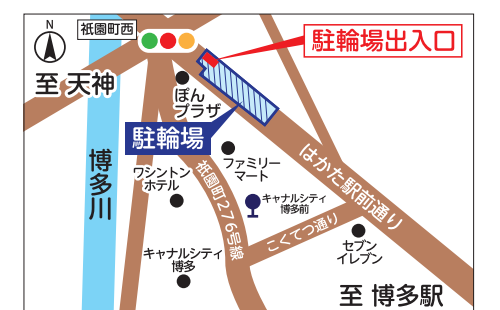


空港口交差点 交差イメージ図

道路下水道局は、市民の安全・安心を守るため、交通安全対策や道路のバリアフリー化などを進めるとともに、都市の魅力に磨きをかけるため、幹線道路の整備や踏切をなくす連続立体交差事業、無電柱化などを進めています。



地下鉄七隈線延伸によって新たに建設される榊田神社前駅に地下駐輪場の整備を進めています。約250台の自転車・原動機付自転車が収容でき、地下鉄駅に直接つながる利便性の高い構造となっています。



地下鉄榊田神社前駅 駐輪場



整備イメージ図

榊田神社前駅駐輪場 令和5年3月完成予定

福岡高速3号線(空港線)延伸事業 国道3号博多バイパス立体化事業

福岡空港へのアクセス強化を図るため、福岡高速3号線(空港線)の延伸事業を推進しています。(事業主体：福岡北九州高速道路公社)
また、空港周辺道路の渋滞緩和を図るため、国道3号博多バイパス立体化事業を促進しています。(事業主体：国土交通省)

博多駅筑紫口駅前広場 令和4年8月完成

筑紫口正面や観光バス乗り場などの歩道の幅が広がり、歩きやすくなり、空間に生まれ変わりました。
また、筑紫口から車両への乗り継ぎをスムーズにするため、一般車とタクシーの乗降場を分け、新たに屋根を設置しました。



整備写真

はかた駅前通り再整備 令和5年春完成予定

自転車通行空間の確保や、ゆとりある快適で魅力あふれる歩行空間を創出するため、はかた駅前通りの再整備に取り組みんでいます。

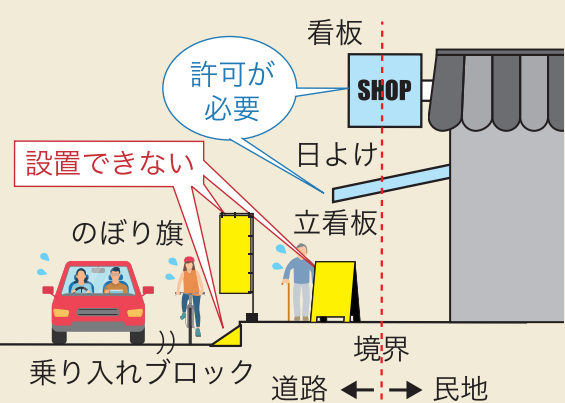


整備イメージ図

道路の適正利用に関するお願い

物を置く場合は占用許可が必要です

道路上には、基本的に物件を設置できませんが、「工事の足場」や「防犯灯」などの法令で認められた物件は、占用許可を受けることで設置できます。なお、「日よけ」や「看板」など道路上空に突き出して設置された物件も、占用許可が必要となります。



占用許可は対象が限られます

「のぼり旗」や「立看板」、段差解消のための「乗り入れブロック」などは、占用許可の対象ではないため、道路上に設置できません。道路の段差を解消したい場合は、市の承認のもと、自費により歩道の切り下げ工事を行うことができます。



切り下げ工事後(自費)

路上に置かれた乗り入れブロック

詳しくは、4ページの「[占用許可に関するお問い合わせ先](#)」までお問い合わせください。

自転車は駐輪場にとめましょう

駐輪場(原動機付自転車を含む)やバイク駐車場に関する内容について、詳しくは、ホームページをご覧ください。

チャリエンタウン



チャリエンタウンHP



※コードは、端末の種類やアプリの環境によって、読み取れないこともあります。

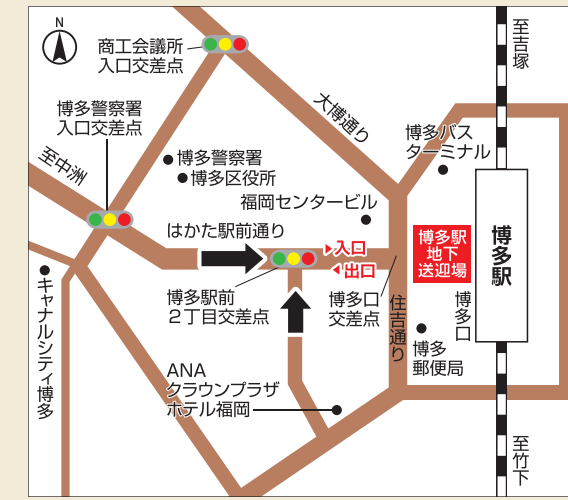
駐輪場や放置自転車に関するお問い合わせ先

区役所	担当課	TEL	FAX
東区	維持管理課	645-1062	632-8999
博多区	自転車対策・生活環境課	419-1071	441-5603
中央区	管理調整課	718-1093	718-1079
南区	維持管理課	559-5102	559-5096
城南区	維持管理課	833-4089	822-4095
早良区	生活環境課	833-4342	841-6687
西区	管理調整課	895-7052	882-6135

送迎時に待機が必要な場合は博多駅地下送迎場の利用を

筑紫口駅前広場の一般車乗降場で、送迎のために待機する車両が原因で、駅前広場外まで渋滞を引き起こしていることがあります。

乗降場での待機は、警察による取締りの対象(駐車禁止)になります。待機が必要な場合は、はかた駅前通りにある「博多駅地下送迎場」をご利用ください。15分以内の出庫は無料です。

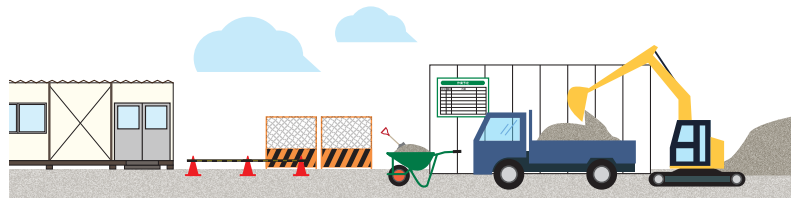


ベンチ設置の推進

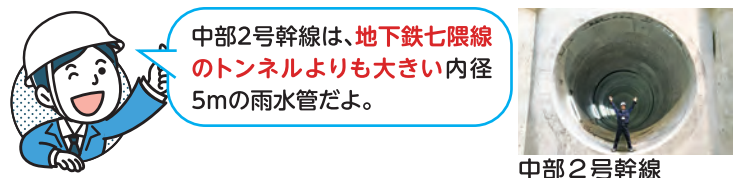
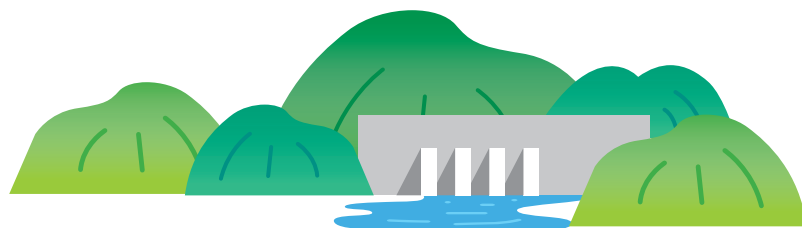
高齢者や障がい者をはじめ、誰もが安心して移動できる環境をつくるため、設置可能なバス停ベンチ設置後でも歩行者や車いす利用者などの通行空間が確保できる箇所に休憩施設となるベンチを設置しています。
そのうち屋根があるバス停には、福岡市産材を使用した木製ベンチを設置します。



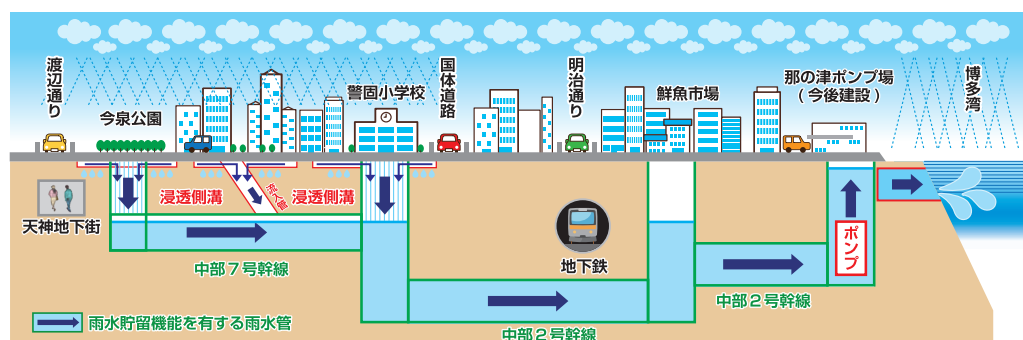
福岡市産材木製ベンチイメージ図



大雨から「いのち」を守る河川・下水道



中部2号幹線



雨水整備レインボープラン天神 浸水対策イメージ図

**ＤＯプラン2026
レインボープラン天神
による浸水対策**

過去の浸水経験から重点的に対策を進める地区を定めた「雨水整備DOプラン2026」により、1時間あたり59mmの雨に対応する施設の整備を進めています。

また、都心部の天神は、地下街の人の往来も多く、都市機能が集積していることから、雨水整備の水準をより強化した「雨水整備レインボープラン天神」により、施設の整備を進めています。

※福岡市で10年に1回程度発生する規模の降雨



河川が氾濫（はんらん）しないよう、川の幅を広げたり深くしたりすることで、より多くの雨水を流せるようにしています。

都市の貴重な水辺空間である河川に親しめるよう、環境整備も進めています。

また、令和4年度からは、香椎川の地下河川工事に着手します。

河川改修の推進

道路下水道局は、平成11年6月29日の甚大（じんだい）な浸水被害を教訓に、河川改修や雨水幹線の整備に加え、雨水を一時的に貯留したり地下に浸透させたりする対策を進めています。

さらに、水防活動などソフト対策の充実、強化もあわせて取り組んでいます。



博多駅地下街に流入する雨水（平成11年6月29日）

過去の大雨時の状況



倉谷川（早良区西入部4丁目）

大雨時に雨水がスムーズに流れるように、川底に堆積（たいせき）した土砂などを取り除く浚渫（しゅんせつ）を行うことにより、氾濫（はんらん）を防ぎます。

河川の浚渫



整備後の新開池（南区若久6丁目）

田畑の減少で使わなくなった「ため池」を活用し、雨水を一時的に貯める治水池への整備を進めることにより、川からの氾濫（はんらん）を防止します。

治水池の整備

大雨から博多のまちを守る

大雨時に内水氾濫（ないすいはんらん）の浸水リスクが高まっている状況をいち早く市民や事業者にお知らせするため、博多駅周辺地区において、下水道の水位情報を提供しています。

この情報をもとに地下街管理者は避難誘導や止水板を設置するなど、官民が連携して地下街等の安全の向上に取り組んでいます。

※内水氾濫とは下水道などの排水能力を超える大雨が降り、雨を河川等に排水できずに浸水すること。

福岡市 水位周知下水道



山王公園野球場（山王1号雨水調整池）

山王2号雨水調整池

水に浸かっているわけではないんだ。大雨のときに雨水が貯められるように野球場を1.8m掘り下げてつくっているよ。

平常時

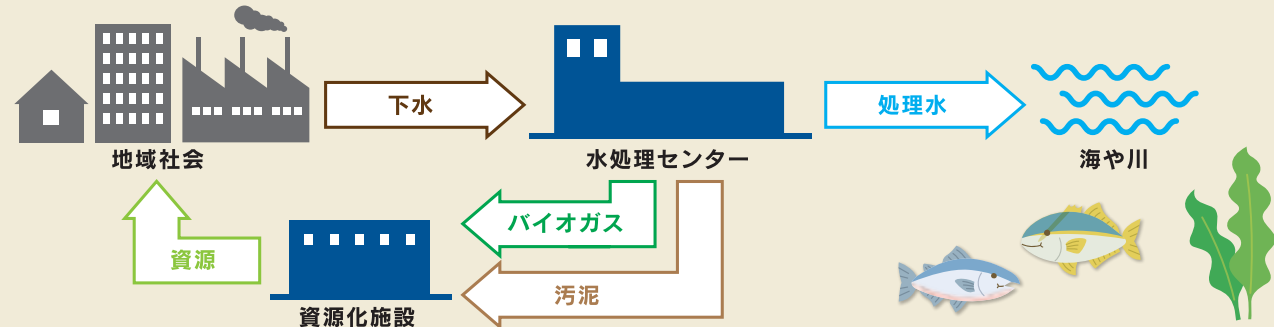
大雨時

雨水調整池～山王雨水調整池～

平成11年と15年に甚大（じんだい）な浸水被害が発生した博多駅周辺地区の浸水対策として、雨水整備の水準をより強化した「雨水整備レインボープラン博多」により、山王公園に雨水調整池を整備しています。約3万トンの雨水（25mプール約80杯分）を貯めることができます。

海やまちの環境を守る下水道

市内の家庭や工場等で排出された下水は、地下にはりめぐらされた約4,200kmの下水管をとって、7つの水処理センター（下水処理場）に運ばれます。ここで、下水をきれいな水にして、海や川に放流しています。



下水道の主な役割

- まちを清潔に
- 海や川の水質を保つ
- 浸水を防ぐ

下水道に関するお願い



排水口に生ごみや油などを流さないでください

道路側溝や下水管にガソリンなどの危険なものを流さないでください

道路側溝にごみを捨てないでください

土砂災害（急傾斜地等）の対策事業

がけ崩れ（急傾斜地崩壊対策事業）や土石流（砂防事業）などの土砂災害の対策事業に関するご相談については、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先

道路下水道局河川計画課 TEL:711-4528 FAX:733-5533

「流域治水」の取り組み

「流域治水」の取り組みを本格的にスタート！

近年、全国各地で甚大な水災害が発生していることを背景に、流域全体のあらゆる関係者が協働して対策を進める「流域治水」の取り組みが全国的に進められています。

県内二級水系においても、福岡県が「流域治水プロジェクト」を本年3月に公表しており、福岡市が行う取り組みについても記載されています。

福岡市は、引き続き総合的な治水対策を進めるとともに、今後、本プロジェクトに基づき、流域内のあらゆる関係者と協働して「流域治水」に取り組んでいきます。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

福岡県流域治水

河川・水路の適正利用に関するお願い

通路橋を設置する場合は 占用許可が必要です

市が管理する河川や水路に通路橋を設置して使用する場合は、占用許可の手続きが必要です。また、転落防止のための安全措置を講じるようお願いします。

詳しくは、下記までお問い合わせください。



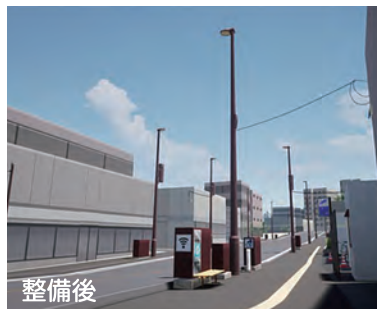
水路の通路橋

占用許可に関するお問い合わせ先

区役所	担当課	TEL	FAX
東区	維持管理課	645-1056	632-8999
博多区		419-1061	441-5603
中央区	管理調整課	718-1082	718-1079
南区		559-5094	559-5096
城南区	維持管理課	833-4077	822-4095
早良区		833-4336	841-6687
西区	管理調整課	895-7042	882-6135



ファスト地中化のイメージ図



※ファスト地中化とは、各家庭などへの引き込み線に先駆けて、災害時の大規模停電につながる道路の縦方向(車の進行方向)の電線類を地中に埋めることです。



無電柱化の推進



無電柱化の推進 (FUKUOKAモデル)

災害時の電柱倒壊による通行の妨げをなくすとともに、空が見える美しい街並みの形成や、歩きやすい道路空間を確保するため、道路上の電線類を地中に埋める「無電柱化」を進めています。

また、コストが高い、工事期間が長いという無電柱化の課題解決のため、電気・通信事業者と連携して、若手職員を中心とした無電柱化推進プロジェクトチームを立ち上げ、FUKUOKAモデルとして「ファスト地中化」などのコスト縮減とスピードアップを図る検討を進めています。

DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

1 車両走行情報のビッグデータを活用した交通安全対策

潜在的な事故を未然に防ぐために車両走行情報のビッグデータを活用し、速度超過や急ブレーキ発生箇所等に「予防的対処」として交通安全対策(ハンプの設置等)を推進します。



ハンプの設置

2 AIを活用した道路パトロール

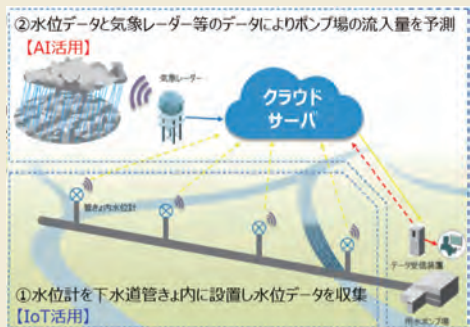
道路パトロールカーにドライブレコーダーやスマートフォンなどを搭載し、AIを活用して、走行中に撮影した映像及び位置情報から道路の損傷を検知する実証実験を行っています。



3 ポンプ場の流入量予測と運転高度化

AIやIoT技術を活用し、雨水ポンプ場への流入量を予測することにより、運転制御を高度化する実証実験を行っています。

具体的には、下水道水位や気象データ等のデータを組み合わせて、ポンプ場への流入量を予測し、集中豪雨で急激な水位上昇が発生した場合や、水位が頻繁に変動した場合等に、雨水ポンプの運転制御を効果的に行うことで、浸水リスクの低減を目指します。



福岡市下水道博物館

「福岡市下水道博物館」は、普段目にする事ができない下水道の仕組みや役割について、体験しながら楽しく学ぶことができる施設です。

また、感染症対策として館内の展示物は全て手を触れずに安心して楽しめるようになっています。皆さまのご来館をお待ちしています。



住 所 博多区祇園町8番3号
開館時間 10:00～19:00
休 館 日 毎月第3水曜日、年末年始 **入場無料**



整備イメージ図(志賀島地区)



歩道の美装化(北崎地区)

観光振興に向けた道づくり



天神ビッグバンの奥座敷

西中洲地区の魅力づくりに向けた石畳による道路整備と景観誘導に取り組んでいます。



整備事例

博多旧市街プロジェクト

博多部において、価値ある資源をストーリーとまちなみでつなぎ、「博多旧市街」エリアとして、市民や観光客が認知し楽しんでもらえる環境を整え、魅力を高めていくプロジェクトに取り組んでいます。歴史資源や名所をつなぎ、趣のある道路として再整備します。



整備状況(櫛田表参道)



脱炭素・循環型社会の推進



下水道資源の有効活用

水処理センターで下水から回収したリンは、肥料の原料として活用しています。また、汚泥から製造した固形燃料は、セメント工場へ運ばれ、石炭の代替燃料の一部に使用されることで、脱炭素社会を推進しています。



回収したリンと職員が考案したロゴ

下水バイオガス水素ステーション

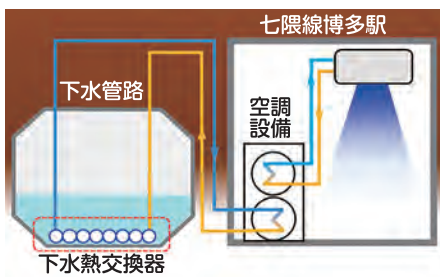
中部水処理センターでは、平成27年に世界で初めて下水を処理する過程で発生する下水バイオガスから水素を製造し、燃料電池自動車に供給する「水素ステーション」を開設しました。

ここで製造する水素は、家庭や工場等へ出される下水が原料であるため、一般的な化石燃料を原料とした水素と比べ、地球にやさしい「グリーン」なエネルギーです。また、この「地産地消」のエネルギーを、自動車だけでなく市内各所でも活用できるよう検討しています。



下水熱を利用した空調システムの導入

令和5年3月27日
開業予定の地下鉄七隈線博多駅において、下水熱を利用した空調システムを九州で初めて導入し、省エネ・CO₂削減に貢献します。



下水熱の空調利用イメージ図

再生可能エネルギー由来電力の利用

使用電力の脱炭素化を図るため、都心部の下水処理を担う中部水処理センターをはじめ、駐輪場・排水機場等の電力の再生可能エネルギー由来電力への切替を目指します。



助成金等のご紹介

名 称	概 要	担当課	TEL	FAX
防犯灯補助事業	自治会などの地域団体が設置する防犯灯について、工事費や管理費(電気料金など)を補助します。防犯灯の賠償責任保険については、市が一括加入しています。	道路維持課	711-4488	733-5591
狭(きょう)あい道路の拡幅事業	道路幅員が4mに満たない狭あい道路については、民有地の寄付など住民の協力を得て、拡幅整備を進めます。市は拡幅に必要な工作物の移設費用などを助成します。	道路計画課	711-4462	733-5533
新歩行空間整備事業	土地所有者の協力により民有地を無償で借地し、安心して利用できる生活道路の歩道整備を進めます。歩行空間となる土地に存在する工作物等の移設費用などを市が助成するほか、整備・維持管理も行います。			
雨水流出抑制施設助成制度	浸水被害を軽減するために設置する雨水貯留タンク、雨水浸透ます、雨水浸透管の設置費用を助成します。	下水道管理課	711-4534	733-5596



市民の皆さまへのお知らせ



ご家庭の「下水道使用料」を減免します

原油価格・物価高騰等の影響を受ける市民の皆さまの生活を支援するため、
ご家庭の「下水道使用料」の2か月分(10月～11月検針分)を全額減免します。

- 支援対象/ご家庭の「下水道使用料」(基本使用料+従量使用料)
※水道の用途が「家事用」の方、井戸水を使用されている方
(事業者は対象から除きます。)
※水道料金は減免になりません。
- 対象となる検針期間/令和4年10月～11月に検針した1回分
(検針1回で2か月分の使用水量を計測します。)
- お手続き/申込手続は必要ありません。

詳しくは、ホームページでご確認ください。

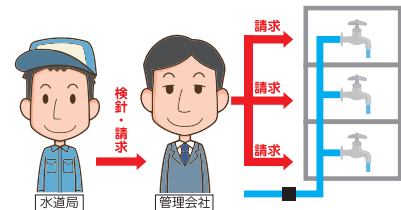
福岡市 下水道減免



共同住宅の管理会社さま等へのお願い

共同住宅で管理会社さま等が一括でお支払いされている一括検針(※)の場合には、減免対象は管理会社さま等となります。入居者の方に支援が行き届きますよう、2か月分の下水道使用料を請求しない、共益費等から減免額を差し引くなど、ご理解とご協力をお願いいたします。

※一括検針
水道局が建物全体の使用水量を一括して検針し、管理会社などに料金を一括請求→管理会社などが各入居者に料金を請求します。



お問い合わせ先 **福岡市下水道使用料減免コールセンター** TEL:707-3913【受付時間】9:00～17:00(土日祝を除く)

新型コロナウイルス感染症の影響により、下水道使用料のお支払いでお困りの方のご相談をお受けします。下記までお問い合わせください。

●水道局から請求書が届いている方

お住まいの区の営業所(お客さまセンター)にお問い合わせください。

東区 641-4875 博多区 441-1491 中央区 521-6155 南区 541-4131
城南区 831-1311 早良区 831-1221 西区 882-1311

【受付時間】9:00～17:00(土日祝を除く)

●道路下水道局から請求書が届いている方

道路下水道局下水道料金課

TEL:711-4507 FAX:733-5596
【受付時間】9:00～17:00(土日祝を除く)

LINE通報システム好評稼働中!!

道路・河川・公園の損傷などを、福岡市LINE公式アカウントから写真や位置情報を送信するだけで簡単に通報できます。

右上のコードから友だち登録をして、市内の道路・河川・公園で損傷などを見つけた際は、ぜひ情報提供をお願いします。



このような箇所を見つけたらお知らせください



道路や側溝蓋の破損
道路がくぼんでいる。
蓋が割れている。



側溝のつまり
砂やごみが溜まっている。



防護柵の破損
ガードパイプが曲がって
いたり、折れている。

道路などの維持管理に関するお問い合わせ先

区役所・出張所	担当課	TEL	FAX
東区	維持管理課	645-1057	632-8999
博多区		419-1062	441-5603
中央区	地域整備課	718-1084	718-1079
南区	維持管理課	559-5092	559-5096
城南区		833-4078	822-4095
早良区		833-4338	841-6687
早良区入部出張所	道路下水道維持第2係	804-2455	804-2026
西区	土木第1課	895-7047	882-6135
西区西部出張所	土木第2課	806-0411	807-3080

緊急の場合は、
電話でご連絡
ください。



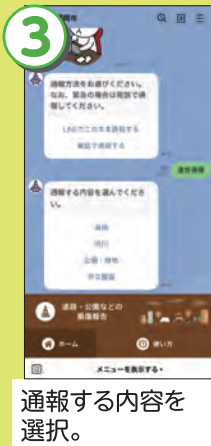
利用方法



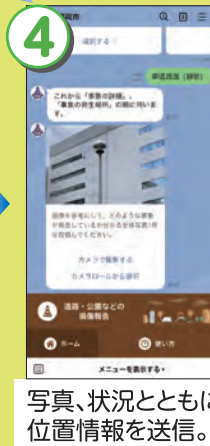
福岡市LINE公式アカウントを友だち登録し、トーク画面のメニューから「損傷報告」を選択。



「通報をはじめる」を選択。



通報する内容を選択。



写真、状況とともに位置情報を送信。

道路下水道局の取り組みなどについて、
詳しくは、ホームページをご覧ください。

福岡市道路下水道局



フェイスブックやインスタグラムでも、道路・河川・下水道に関する様々な情報を発信しています。



[公式] フェイスブック
福岡市道路下水道局



[公式] インスタグラム
fukuoka_douge_official

